

大鷲小学校3か年計



つち音高く、着々と進む建設工事

私たちが第一回の卒業生
最初に入れるなんて、とってもうれいんです。どんな教室や体育館ができるか、いまから楽しみです。早く鷲巻の友だちと仲良く勉強したいです。



小池孝子ちゃん
(大郷小3年)

大郷小の友だちと仲良く
一日も早く新しい学校で、勉強や運動をしたいです。大郷小学校の人たちとも仲良くなりたし……。食堂では、みんなと一緒に話をしながら、いろいろな物を食べてみたい。



加藤直人くん
(鷲巻小3年)

施設・設備の充実を
一日も早く完成してほしいね。子どもたちも、思う存分勉強や運動ががんばってほしいし、でも、歴史の長い学校が閉校になるのは、寂しい気がしますね。



中野一義さん
(大郷小3年)

より積極的な教育行政を
地区民の協力で、統合校舎がすばらしい場所に建設されることは、本当にうれしく思います。新しい学校としてスタートするわけですから、積極的な教育行政を期待しています。



小林幸一さん
(西笠巻新田)

心はずむ一言

子どもたちが安心して、より良い教育を受けられるために、両校を統合して、大鷲小学校を新設することになりました。

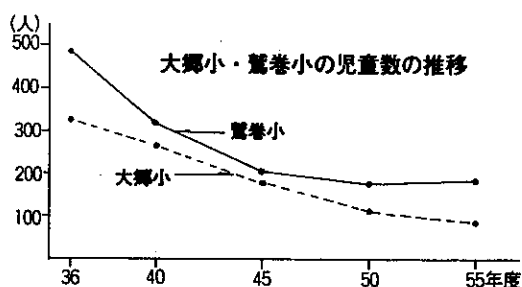
つてしまいます。複式学級になると、先生方の数も減らされ、一人の先生が二つの学年を一緒に教える必要がなくなります。これでは、きめ細かな教育もできなくなってしまうと、一学級の適正児童数の重要性を訴える父兄の声もあります。

子どもたちが安心して、より良い教育を受けられるために、両校を統合して、大鷲小学校を新設することになりました。

つてしまいます。複式学級になると、先生方の数も減らされ、一人の先生が二つの学年を一緒に教える必要がなくなります。これでは、きめ細かな教育もできなくなってしまうと、一学級の適正児童数の重要性を訴える父兄の声もあります。

子どもたちが安心して、より良い教育を受けられるために、両校を統合して、大鷲小学校を新設することになりました。

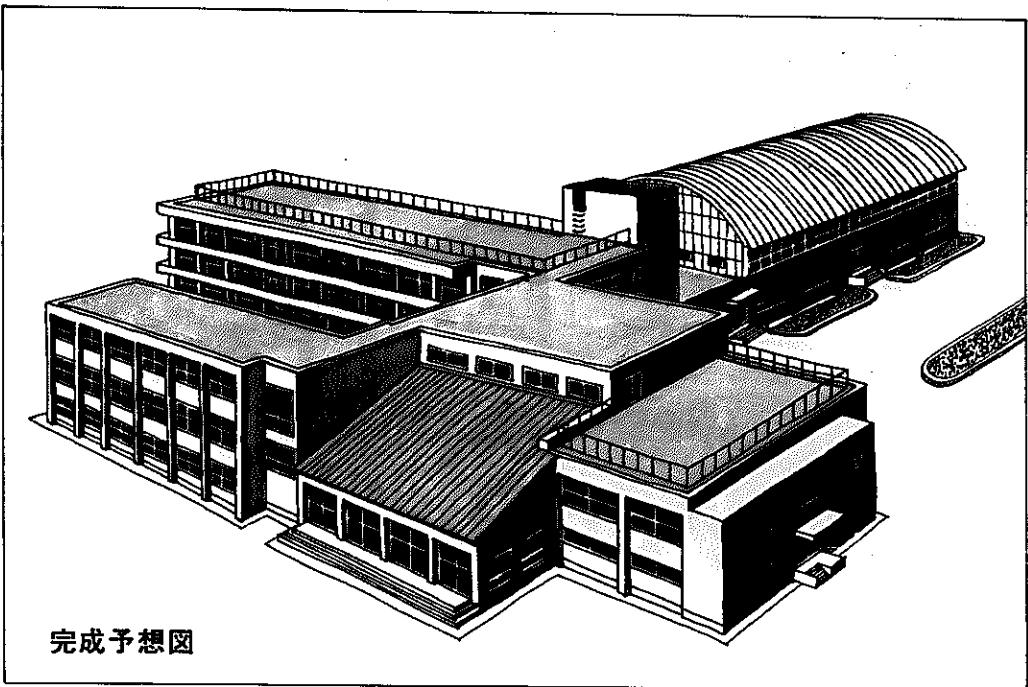
つてしまいます。複式学級になると、先生方の数も減らされ、一人の先生が二つの学年を一緒に教える必要がなくなります。これでは、きめ細かな教育もできなくなってしまうと、一学級の適正児童数の重要性を訴える父兄の声もあります。



月に、鷲の木小学校と笠巻小学校を統合して閉校。当時は初等科四百八十一人、高等科四十二人の児童、生徒がいました。昭和三年に南校舎を、十八年には北校舎を増築。

画で建設

より良い教育・施設をめざして



完成予想図

子どもたちはもちろん、大郷・鷲巻地区民が待ち望んでいた、大鷲小学校の建設工事が、3か年計画でスタートしました。この建設にかかる総事業費は9億4,139万円。鉄筋コンクリート3階建て、食堂もあるモダンな学校は58年4月に開校します。

未来の白根市を背負う子どもたち——その子どもたちにゆとりある、しかも充実した学校生活を過ごさせることは、大切なことです。そのため、教育内容の充実はもちろんのこと、校舎の整備にも毎年、多くの予算を投入してきました。

児童数の減少から
両校を統合

大鷲小学校は、大郷小学校と鷲巻小学校との統合校として新設されます。

新校舎のあらまし

- 敷地面積 二〇、二〇五平方メートル
- 延べ床面積 四、六九四平方メートル
- 校舎 三、三八六平方メートル
- 食堂 三〇六平方メートル
- 体育館 一、〇〇二平方メートル
- グラウンド 一周二〇〇メートル
- 建設費 九億四、一三九万円
- 校舎・食堂・体育館の工事費 六億七、二四〇万円
- 用地買収費 一億八、三七一万円
- 土地造成費 六、四一八万円
- 設計ほか諸費 二、一〇万円

